

**Press Release**

2015年7月10日

**MTTRF 年次総会開催について**

DMG 森精機株式会社(以下当社)が主要な支援会社として運営に参加している、アメリカ政府認可公的非営利慈善団体の工作機械技術研究財団(英文名:MTTRF-Machine Tool Technologies Research Foundation-)の年次総会が、2015年6月30日から7月2日の間、米国カリフォルニア州サンフランシスコにあるインターコンチネンタルマークホプキンスホテルで、世界各国の工作機械の研究者約80名が参加して開催されました。

総会では、当社取締役社長森雅彦の「グローバル工作機械メーカーの統合について」の講演に続き、今後の工作機械の開発や加工技術に大きな影響を与える最先端の研究結果が発表されました。

当社は、今後も工作機械に関する革新的技術の研究開発を行う大学及び公的研究機関を対象に、工作機械の提供など研究助成活動を世界的な規模で進めてまいります。

※MTTRF(Machine Tool Technologies Research Foundation:財団法人工作機械技術研究財団)

2002年10月にDMG 森精機株式会社(当時:株式会社森精機製作所)が基本財源を拠出して設立された米国政府公認の非営利財団法人です。理事長はカリフォルニア大学デービス校及びバークレー校の山崎和雄教授、理事をDMG 森精機株式会社取締役社長の森雅彦、および顧問の岡田夏生が務めております。

以上

**【MTTRF 年次総会 発表内容】**

## 1、SmartSCALE の開発

(マグネスケール株式会社 スマートスケール技術製造部 丸山)

## 2、5軸加工機の熱変位抑制

(チューリッヒ大学 Wegner 教授)

## 3、工作機械のコントラリング動作における省エネ制御

(豊橋技術科学大学 内山教授)

## 4、UC-Davis における Manufacturing 教育コースとプログラム

カリフォルニア大学デービス校 曾雌教授)

## 5、製品3次元モデルからアジャイル型加工操作をサポートするフレキシブル CAPP システムの開発

(神戸大学 白瀬教授 佐藤准教授)

## 6、ESPRIT 最新情報

(D.P. Technology Corp CEO Frayssinet 博士)

- 7、先進加工と医療部品用アプリケーションのためのレーザ技術  
(IMRA America, Inc. Technical section leader 太田様)
- 8、ウィスコンシン大学における MTTRF 関連の研究と教育  
(ウィスコンシン大学 Pfefferkorn 教授)
- 9、複合加工機における高速薄板造形の研究  
(ルーヴァン・カトリック大学 Lauwers 教授)
- 10、複合加工機における、加工物の精度に関する研究  
(大阪工業大学 井原教授)
- 11、フィルタード・アーク成膜法により PVD コーティングした超硬工具の切削特性  
(金沢大学 細川教授)
- 12、フライス加工によるギヤと大型ギヤセグメントの品質改善  
(ブレーメン工科大学 Goch 教授)
- 13、工作機械の消費電力に関する不確実性に対する一般予測手法  
(カリフォルニア大学バークレー校 Dornfeld 教授)
- 14、加工音モニタとその補正によるびびり検出  
(フロレンス大学 Campatelli 教授)
- 15、ダブリン大学の教育研究報告と難削材としての医学等級コバルクロム合金 ASTM1537 の評価  
(ダブリン大学 Byrne 教授)
- 16、長尺ボーリング工具を使ったアルミ鋳鉄合金の精密加工  
(ウィーン工科大学 Bleicher 教授)

